

2025年度

(令和7年度)

事業報告書
決算報告書

令和7年4月1日から

令和8年3月31日まで

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

目 次

事業報告書

《 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで 》

I. 実施事業		III. 役員会等に関する事項	
1. 人材確保及び技術・技法継承事業	1	1. 評議員会の開催	18
2. 産地指導事業	3	2. 理事会の開催	18
3. 普及推進事業	5	3. 評議員選定委員の開催	19
4. 需要開拓事業	10	4. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催	19
5. その他の振興事業	16	5. 業務執行会議の開催	20
6. 創立50周年記念事業	16	6. 評議員	20
		7. 理事・監事	20
II. 法人の概況	17	8. 評議員選定委員	21
1. 設立年月日		IV. 庶務事項	
2. 定款に定める目的		1. 基本財産の造成	22
3. 定款に定める事業内容		2. 会員名簿	23
4. 会員の状況		3. 事業報告の附属明細書	29
5. 主たる事務所の状況			

決算報告書

《 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで 》

I. 財務諸表	30
---------	----

事業報告書

I. 実施事業

1. 人材確保及び技術・技法継承事業

伝統工芸士認定事業では、伝統的工芸品産業の根幹である伝統的技術・技法を継承するため、実技試験の厳正な実施を強化するとともに、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求めた。認定を受けた伝統工芸士の5年毎の更新においても、更新試験により産地協力への確認を求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

「学生等に対する伝統的工芸品教育事業」では、高等教育機関に通う学生や社会人を対象に産地体験を実施し、将来の作り手や支えてといった後継者確保を支援した。

「後継者育成事業」では、新規もしくは若手従事者の指導を支援する「若手従事者研修会」を実施することにより、円滑な技術・技法習得の推進、産地後継者同士の連携と育成を支援した。

(1) 伝統工芸士認定等事業

① 伝統工芸士の認定

経済産業大臣指定伝統的工芸品等の製造に関する伝統的な技術・技法に熟練した従事者の認定を行い、その知識・技術・技法の向上を図り、もって伝統的工芸品産業の振興に寄与することを目的として、従事年数12年以上の技術者を対象に試験を実施し、合格者の認定登録を行った。また、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として産地振興に果たすべき伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

a. 審査委員会委員（50音順・敬称略）

委員長	増村 紀一郎	漆芸家、東京藝術大学名誉教授、重要無形文化財[髹漆]保持者
委員長代理	舞鶴 一雄	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事
委員	大津 廣司	笠間焼協同組合理事長／笠間焼伝統工芸士
	加島 勝	大正大学名誉教授・特遇教授
	近藤 良治	東京染色工業協同組合理事長／東京無地染伝統工芸士
	戸田 敏夫	日本伝統工芸士会会長／江戸指物伝統工芸士
	長谷川 雅也	山形鋳物伝統工芸会理事長／山形鋳物伝統工芸士
	藤岡 春樹	京表具協同組合連合会理事長
	山口 徳彦	経済産業省伝統的工芸品産業室長
	山田 宗宏	名古屋仏壇商工協同組合理事長

b. 認定試験の実施等

申請産地数・申請者数	42産地	41産地	118名
実施産地数・受験者数	42産地	41産地	115名
合格者数	42産地	41産地	88名
登録者数	42産地	41産地	88名（2026.2.25付）
認定者数累計	8,542名		

c. 伝統工芸士審査委員会の開催

第1回審査委員会	2025. 8. 1	於：協会
第2回審査委員会	2025. 12. 17	於：協会（オンライン併用）

d. 実技試験視察

実技試験の実施状況について、審査委員及び経済産業省職員、協会職員が視察を行った。

・有松・鳴海絞	2025. 9. 3
・伊万里・有田焼	2025. 9. 5

・江戸和竿	2025. 9. 17
・伊勢形紙	2025. 9. 18
・堺打刃物	2025. 9. 24
・京指物	2025. 9. 29
・結城紬	2025. 9. 29
・千葉工匠具	2025. 10. 2
・東京手描友禅	2025. 10. 2
・江戸切子	2025. 10. 2
・江戸押絵	2025. 10. 2
・石見焼	2025. 10. 2
・大阪欄間	2025. 10. 2
・三河仏壇	2025. 10. 3
・二風谷イタ	2025. 10. 6
・内山紙	2025. 10. 6
・東京銀器	2025. 10. 7
・西陣織	2025. 10. 8
・紀州漆器	2025. 10. 9
・博多織	2025. 10. 10
・奥会津編み組細工	2025. 10. 16
・南部鉄器	2025. 10. 21
・高岡銅器	2025. 10. 22
・江戸表具	2025. 10. 28
・佐渡無名異焼	2025. 10. 30

② 伝統工芸士更新試験

伝統工芸士名簿に登録後、5年毎に受講し、伝統工芸士の技術及び知識水準の維持・向上を図る目的で、技術水準の保持に加え産地振興への協力意思の確認を求めるよう実施。2020年度の更新試験受講者と認定登録者、および昨年度に産地事情や病気等で受験できなかった伝統工芸士が対象。

[産地の取り組み状況]

受講対象者を擁する産地	118産地 (対象者759名)
次年度繰延べ	19産地 (32名)
対象者全員が称号返上等	5産地 (6名)
受験者都合の繰延べ・返上	139名
更新試験実施申請	94産地 (582名)

[更新試験実施状況]

実施期間	2025. 8. 1～11. 7
実施産地	91産地 (3産地は組合都合による繰延べ)
受験申請者数	560名 (22名は受験者もしくは組合都合による繰延べ)
合格者数	559名

③ 伝統工芸士叙勲の推薦

伝統工芸士の長年の産地振興の功績に対する叙勲(Ⅱ類)について、当協会の推薦により次の伝統工芸士32名が受章した。

受章者数 32名 (累計1,400名 男性:1,282名 女性:103名)

<2025. 4. 29> 17名 瑞宝単光章

味岡延博 (名古屋節句飾)	南條隆 (染色品)
市原智子 (美濃和紙)	野原秋廣 (井波彫刻)
井上佳三 (京鹿の子絞)	長谷部嘉勝 (仙台箆笥)

今坂千秋（伊勢形紙）	星谷悦雄（東京銀器）
川原茂人（川辺仏壇）	山本篤（九谷焼）
榮夏代（本場大島紬）	横井吉則（金沢仏壇）
三田清治（西陣織）	渡邊角幸（常滑焼）
清水昌義（丹波立杭焼）	渡辺俊治（甲州水晶貴石細工）
田原俊一（堺打刃物）	

〈2025.11.3〉 15名 瑞宝単光章

稲富昭満（博多人形）	田中年雪（金沢箔）
大石和子（京友禅）	中岡功（京仏具）
木田吉信（京鹿の子絞）	平田俊之（高山茶筌）
倉谷憲明（東京手描友禅）	平野雄一（京漆器）
桑畑絹子（西陣織）	宮原正岳（木曾漆器）
坂本彰彦（津軽塗）	山田登陽志（九谷焼）
白坂幸藏（加賀友禅）	渡邊隆三（江戸切子）
高野重廣（二風谷イタ）	

(2) 学生等に対する伝統的工芸品教育事業

大学等の高等教育機関に通う学生や社会人を対象に産地体験を行う「次世代開拓サポート」を実施し、伝統的工芸品に対する知識・理解を深めるとともに、作り手や支え手を将来の進路選択として選ぶきっかけを作ることを目指した。

実施件数	5件（丹波立杭焼、越前漆器、宮島細工、土佐打刃物、石州和紙）
参加者数	60名

(3) 後継者育成等事業

産地の若手従事者に対して、他産地の技術研修ならびに幅広い知識と目標設定のための講義を行う「若手従事者研修会」を開催し、併せて参加者の産地を越えた交流を図った。

実施件数	3件（石川・京都・東京）
参加者数	52名

2. 産地指導事業

伝統的工芸品の表示に関して、産地の伝統証紙の検査体制の確認及び指導を行うとともに、伝統技術・技法を継承した製品への協会証紙の貼付推進に努めた。また、産地の実勢調査（生産額、従事者等）や原材料、道具等に関する調査、地方自治体の伝産関連事業者支援予算調査を実施した。加えて、意欲とポテンシャルのある産地組合、事業者に外部コンサルタントを派遣し、産地が抱える課題の把握や、産地補助金申請等による課題克服を支援した。このほか、産地同士あるいは産地と伝産協会の連携を深めるためのネットワークを運用した。

(1) 伝統的工芸品表示等事業

① 検査体制の整備促進事業

伝統的工芸品表示の適正化及び実施促進を図るため、下記の25産地28工芸品に対し職員が出向き、現地指導を行った。

産地組合検査指導実施産地		
2025.	9.25	甲州水晶貴石細工
2025.	10.16	江戸木版画

2025.11. 6	琉球絣、南風原花織
2025.11. 7	琉球びんがた
2025.11.11	山鹿灯籠
2025.12. 4	加賀繡
2025.12. 9	尾張七宝
2026. 1.22	加賀友禅
2026. 1.28	伊勢形紙
2026. 1.29	石見焼
2026. 2.13	九谷焼
2026. 2.24	鎌倉彫
2026. 2.26	熊野筆
2026. 2.27	江戸木目込人形（岩槻人形）
2026. 3. 2	岐阜提灯
2026. 3. 3	三河仏壇
2026. 3. 3	伊賀くみひも
2026. 3. 4	伊賀焼
2026. 3. 5	加茂桐箆笥
2026. 3. 6	弓浜絣
2026. 3. 6	美濃焼
2026. 3. 6	小千谷縮、小千谷紬
2026. 3.10	名古屋友禅、名古屋黒紋付染
2026. 3.11	尾張仏具
2026. 3.11	名古屋仏壇

② 伝統的工芸品の表示の推進

伝統証紙を発行するとともに、産地組合の伝統マーク利用の促進に努めた。また、産地の表示事業活用を促進するため、RFID技術を組み込んだIC伝統証紙を作成し、実証実験を行った。

a. 伝統証紙事業（素材証紙含む）

・発行枚数 合計135,610枚（前年度189,500枚）

業種別内訳

染織品	18,110枚	陶磁器	0枚
漆器	0枚	木工品・竹工品	50,000枚
金工品	20,000枚	仏壇・仏具	0枚
和紙・文具	15,000枚	石・人形・諸工芸品	32,500枚

・発行先数 19産地組合

b. 伝統マーク使用状況 総件数330件（前年度285件）

・パンフレット・ちらし・カタログ

地方公共団体	28件	産地組合等	32件	企業等	7件	計	67件
--------	-----	-------	-----	-----	----	---	-----

・ダイレクトメール・はがき・封筒等

地方公共団体	0件	産地組合等	9件	企業等	0件	計	9件
--------	----	-------	----	-----	----	---	----

・ポスター・パネル等

地方公共団体	11件	産地組合等	15件	企業等	2件	計	28件
--------	-----	-------	-----	-----	----	---	-----

・看板等

地方公共団体	3件	産地組合等	5件	企業等	0件	計	8件
--------	----	-------	----	-----	----	---	----

・新聞広告

地方公共団体 1件 産地組合等 7件 企業等 1件 計 9件

・その他（名刺、HP、教材誌等）

地方公共団体 20件 産地組合等 156件 企業等 33件 計 209件

c. 伝統証紙実証実験

伝統証紙によって提供できる情報量の増加、真贋判定能力の強化機能を搭載した新しい形の伝統証紙の実証実験を実施することによって、伝統証紙貼付の活性化を目指した。

実施産地 6産地（多摩織、東京手描友禅、伊万里・有田焼、越前漆器、箱根寄木細工、堺打刃物）

（2）伝統的工芸品産地調査・診断等事業

① 産地実勢調査

伝統的工芸品産業の実勢の把握を目的として、産地における生産額、企業数及び従事者数に関する「実勢調査」を実施した。

② 自治体伝統的工芸品産業支援関連予算調査

都道府県、協会会員政令指定都市、市町村並びに指定告示において「主な製造地域」となっている自治体に対し、伝統的工芸品産業従事者が活用できる予算についての調査を行い、当協会事業の参考とすると共に、自治体との連携推進の一助とした。

③ 原材料、道具等に関する調査

各産地が抱える原材料や道具に関する状況把握及び支援策検討を目的に、関連機関に関する調査を実施した。そのほか、打刃物産地を支援する鍛冶サポや日本工芸週間実行委員会に参加し、素材生産者同士や産地の作り手をつなぐ場づくりに取り組んだ。

（3）コンサルタント産地支援等事業

産地が抱える課題の把握と課題克服のため、下記の3産地に対して、課題の把握や専門家とのマッチングにより課題解決を目指し、伝産法に定められた「振興計画等」の作成や補助金申請等を支援した。（実施産地 久留米緋、江戸押絵、いずみガラス）

また、令和6年能登半島地震で被災した産地の事業者の事業再開を支援するため、専門的知識を有する者を派遣した。（実施件数965件）

（4）産地ネットワーク構築等事業

伝統的工芸品産業の関係者の間に幅広いネットワークを築き、情報共有の範囲を広げることで効率的な事業の実施や支援に繋げるため、電子掲示板およびメール直送便の運営を行った。

3. 普及推進事業

「伝統マーク」「伝統工芸士」等の周知拡大をさらに推進し、官民一体の伝統的工芸品月間事業、総合展示・情報発信施設としての「伝統工芸青山スクエア」の運営と来店誘致のPR施策を行い、伝統的工芸品の既存・新規ユーザーへの興味喚起を促進した。加えて、伝統的工芸品の技の一端を視覚的に紹介するイメージ映像を作成し、YouTube等で公開したほか、SNS等現代のライフスタイルに合わせたWEBメディアにての情報配信を積極的に行った。

（1）伝統的工芸品普及等事業

伝統的工芸品の認知拡大のため、「伝統工芸青山スクエア」の周知並びに「伝統工芸士」「伝統マーク」の認知拡大に注力した広報活動を行った。

① メディア活用

- 【紙媒体】 ・東京キモノショーガイドブック（1回）
・雑誌（34誌）
- 【SNS】 ・Instagram
・X
- 【交通広告】 ・羽田空港 第3ターミナル(国際線) 2階到着コンコース デジタルサイネージ掲出
(5・8・9月、11～2月)
・成田空港 第1・第2ターミナル(国際線到着旅客用手荷物受取所内) 広告掲出
(10月14日～2月)
・「都営地下鉄大江戸線」ナビタ掲示板掲出、ペーパーナビタ（2,000部）
・青山一丁目駅 メトロナビマップ（12,000部）

② 販促物の作成

- ・伝統工芸青山スクエアダイレクトメール（3か月ごとの催事案内、全4回）
- ・伝統工芸青山スクエア卓上カレンダー（1回）
- ・「伝統工芸青山スクエア 京都西陣」開店チラシ（日本語1,000部）
- ・「伝統工芸青山スクエア 京都西陣」三つ折りリーフレット
(日本語10,000部、英語5,000部、中国語5,000部)
- ・伝統的工芸品イラストマップ244品目（日本語15,000部、英語5,000部）

③ 映像制作

- ・伝統的工芸品映像 手技「TEWAZA」（6産地）
岐阜和傘・佐渡無名異焼・越前打刃物・雄勝硯・南部鉄器・真壁石燈籠
- ・映像公開 109産地（YouTubeチャンネル「伝統工芸青山スクエア」）
視聴回数 500,996回（国内318,697回 海外182,299回）

(2) 学生等に対する伝統的工芸品教育普及等事業

伝統工芸士等の職人が、児童・生徒・学生に対して、伝統的工芸品の生活の中での使われ方や特性、技術・技法、原材料に関する講習や、工芸品の製作体験を実施することにより、児童・生徒・学生の伝統的工芸品に関する興味や地元の地域産業への関心を高めることを目指した。

実施産地組合数	110産地組合	(前年度	109産地組合)
実施件数	563件	(前年度	509件) ※いずれも延べ申請件数
受講者数	25,344名	(前年度	25,041名)
延べ実施日数	527日	(前年度	527日)

(3) 伝統工芸青山スクエア等事業

伝統的工芸品の消費者に対する認知拡大及び普及、需要開拓と産地事業者の市場ニーズ把握を目的に、経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合展示場として運営。前年度に着手した展示施設の改善を進め、増加する指定産地や多様化する工芸品を来場者にとって見やすく魅力的な展示にするため、一部入れ替えを実施し更なる環境の改善を行った。また日本の文化を紹介する上で重要である季節や暦の変化に合わせた季節展示コーナーの充実と青山スクエアスタッフによる産地の垣根を超えた総合展示エリアの構築、未出展の産地に積極的に催事開催の誘致など来場者が伝統的工芸品に広く接することが出来る環境の整備を行った。また協会設立50周年記念事業として近隣施設や著名人の協力を得て企画展を開催し多くの来場に結び付けた。

このような施策により来場者は前年度をクリアし好調な来場数を記録した。日本人の来場者は堅調に推移するが、特に小学校高学年時の授業に伝統工芸品を学ぶ機会があり、多くの小学生連れファミリー層の来場が顕著となった。インバウンドの来場者も増加となり、春・秋の観光シーズンを中心に来場者数は全体の40%を占め、海外への普及促進に貢献した。また、伝統的工芸品が海外に向け魅力的な商材と見る民間事業者の来場、小学校の課外授業、中高生の修学旅行、大学の講義や海外の団体など見学希望は昨年以上に増加。要望を受けセミナーや見学会を積極的に開催し認知拡大や工芸品

を取り巻く環境の理解に務めた。

今年度の普及活動の中で最も大きな取り組みとして京都市上京区の西陣織会館内に「伝統工芸 青山スクエア 京都 西陣」をオープン。伝統的工芸品の普及促進を行う西日本の拠点として運営を行うこととした。

2年前に発生した能登半島地震による被災産地に対する支援は継続。青山スクエアとして義援金募集や輪島塗の展示強化などの支援に関しては引き続き実施していく。

次年度への取り組みとして、更に多くの消費者・事業者へ伝統的工芸品を理解してもらうため、①常設展示施設の改善（常設展示エリアの完成を目指す）、②SNSによる情報発信の強化、③新規イベントの誘致と開催、を柱とし伝統的工芸品の総合展示施設である東京・京都の2店舗を魅力ある展示施設として更なる認知拡大を図っていくこととする。

総合的な課題は、①中心とすべき日本人に対する来場促進（固定化を含むファン作り）、②来場増加が続く外国人（インバウンド）への対応（多言語化など）と捉え中長期的な取り組みを行っていく。

① 入場者数71,758名（月平均5,980名）（前年度70,197名／月平均5,850名）

② 常設展示＝119工芸品＋3工芸材料・用具（前年度116工芸品＋3工芸材料・用具）

【織物】 1 1 村山大島紬、多摩織、小千谷縮、小千谷紬、信州紬、牛首紬、西陣織、阿波正藍しじら織、博多織、久留米緋、本場大島紬

【染色品】 4 浪華本染め、有松・鳴海絞、京鹿の子絞、京友禅

【その他繊維】 2 伊賀くみひも、京くみひも

【陶磁器】 2 5 大堀相馬焼、会津本郷焼、笠間焼、益子焼、九谷焼、美濃焼、常滑焼、赤津焼、瀬戸染付焼、四日市萬古焼、伊賀焼、三州鬼瓦工芸品、信楽焼、京焼・清水焼、丹波立杭焼、出石焼、備前焼、萩焼、砥部焼、上野焼、伊万里・有田焼、三川内焼、波佐見焼、小代焼、薩摩焼

【漆器】 1 7 津軽塗、秀衡塗、浄法寺塗、川連漆器、会津塗、鎌倉彫、村上木彫堆朱、木曾漆器、高岡漆器、輪島塗、山中漆器、飛騨春慶、越前漆器、若狭塗、紀州漆器、大内塗、香川漆器

【木工品】 1 2 岩谷堂箆笥、仙台箆笥、樺細工、大館曲げわっぱ、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、南木曾ろくろ細工、井波彫刻、京指物、大阪唐木指物、豊岡杞柳細工、紀州箆笥

【竹工品】 3 駿河竹千筋細工、別府竹細工、紀州へら竿

【金工品】 9 南部鉄器、東京銀器、燕鎚起銅器、高岡銅器、越前打刃物、堺打刃物、大阪浪華錫器、肥後象がん、越後三条打刃物

【仏壇・仏具】 7 八女福島仏壇、広島仏壇

交替出品：新潟・白根仏壇、大阪仏壇、尾張仏具、彦根仏壇、飯山仏壇

【和紙】 7 越中和紙、美濃和紙、越前和紙、因州和紙、石州和紙、阿波和紙、土佐和紙

【文具】 6 豊橋筆、奈良筆、熊野筆、川尻筆、赤間硯、播州そろばん

【石工品】 2 甲州水晶貴石細工、京石工芸品

【人形】 5 宮城伝統こけし、江戸木目込人形、岩槻人形、江戸節句人形、博多人形

【諸工芸品】 9 天童将棋駒、江戸からかみ、江戸切子、江戸硝子、江戸木版画、甲州印伝、尾張七宝、京扇子、京うちわ

【材料・用具】 3 庄川挽物木地、金沢箔、伊勢形紙

③ 特別展示

a. 特別展の開催

特別展27回（※「公募展」を除く）、匠コーナー39回を開催し、延べ128工芸品（※「公募展」を除く）の指定工芸品等を展覧に供し、作り手と使い手との交流や情報の交換の機会拡大に努めた。6月には伝産協会設立50周年記念催事を開催、華道「草月流」との協業や伝統的工芸品に造詣の深い「林家たい平氏」を招聘するなど集客拡大に向けた施策を図った。

b. 消費者参加企画及び学生や関連団体のセミナー開催

特別展・匠コーナーの特別展示開催に併せて製作実演及び体験教室を実施。特にGWや夏休み期間など小学生ファミリー層の来場が増える時期に体験教室の開催を強化。また、近年増加傾向の小学生から大学生、国内外の団体等の施設見学や伝統的工芸品を学ぶセミナーの依頼に対し青山スクエア担当者が対応。若年のみならず幅広い層に向け啓蒙と理解促進に努めた。

④ その他事業

a. ぬりもの・やきものクリニック

「漆芸しばた（輪島塗）」の協力により、漆器・陶磁器の無料相談（修理希望者には実費修理）を実施した。（12回）

b. きものクリニック

昨年に続き元三越本店呉服売場勤務の宮原氏、現勤務の小林氏の協力により、長期間着用のない呉服のお直しや再利用のためのアドバイス、着こなしのご相談など和服の幅広いお客様からのお問い合わせに無料にて対応。また、小学生を中心とした展示品の見学来場者に対してその歴史や作成方法をレクチャーし、伝統的工芸品の認知拡大に努めた（51回）

また全国の指定産地の染織品を一堂に展示するイベントを4回開催し（5月23日～26日、10月18日～20日、1月30日～2月1日、3月7日～9日）、縮小傾向である和装の普及促進に努めた。

c. 友の会の運営

会員数19,657名（2026.3.31現在）（前年度18,027名）

d. 外部展示協力

羽田空港ラウンジ内ショーケースへの伝統的工芸品の展示を行った。

・第一旅客ターミナル

POWER LOUNGE SOUTH / POWER LOUNGE NORTH（ゲート内2F）

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外1F）

・第二旅客ターミナル

POWER LOUNGE NORTH（ゲート内3F）

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外3F）

POWER LOUNGE PREMIUM（国際線エリアゲート内3F）

e. 来場者調査

来場者調査を実施することにより、国内外の顧客の属性や嗜好、来店経緯を多角的に把握し、今後の店舗運営及びPR等において有益なデータを収集した。

ヒアリング件数：日本人1,333名 外国人487名

(4) 伝統的工芸品月間推進等事業

経済産業省の省議決定で創設された「伝統的工芸品月間」を中心に、伝統的工芸品の国民生活への浸透を推進するため、以下の事業を実施した。

① 「第42回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会創立50周年記念式典」の開催

共 催	経済産業省、伝統的工芸品月間推進会議		
日 時	2025.11.18 13:30～15:00		
会 場	有楽町よみうりホール（東京都千代田区）		
参加人数	約600名		
式 次 第	主催者挨拶	経済産業省副大臣 （一財）伝統的工芸品産業振興協会代表理事	山 田 賢 司 舞 鶴 一 雄
	お 言 葉	佳子内親王殿下のお言葉を司会者が代読	
	来賓挨拶	衆議院議員（自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟会長） 逢 沢 一 郎 様	
	表 彰	経済産業大臣表彰（功労賞39名、奨励賞2名）	

関東経済産業局長表彰（5名）
 伝統的工芸品公募作品展表彰（14名）
 伝産協会50周年記念歴代会長・代表理事表彰（4名）
 伝産協会50周年記念事務局役職員表彰（27名）

祝電披露 高市早苗内閣総理大臣の祝辞を司会者が披露
 大会宣言 （一財）伝統的工芸品産業振興協会代表理事 舞鶴一雄
 次期開催地挨拶 神奈川県知事 黒岩祐治様

② 「第43回全国伝統工芸士大会・一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会創立50周年記念祝賀会」の開催

共 催 日本伝統工芸士会

a. 式典

日 時 2025.11.18 15:00～15:30
 会 場 有楽町よみうりホール（東京都千代田区）
 参加人数 約600名
 式次第 歓迎挨拶 大会運営委員長 岩間 奨
 主催者挨拶 日本伝統工芸士会会長 戸田 敏夫
 黙祷、来賓等紹介、参加伝統工芸士会紹介、総会報告、叙勲受章者紹介
 功労者表彰、受賞者謝辞 越前漆器伝統工芸士 小田 勝義
 次回開催地挨拶 鎌倉彫伝統工芸士会会長 遠藤 英明
 閉会挨拶 日本伝統工芸士会副会長 林 克美

b. 懇親会

日 時 2025.11.18 17:00～19:00
 会 場 ロイヤルパークホテル（東京都中央区）
 参加人数 335名
 式次第 能楽披露 装束付き仕舞「猩々」 櫻間 會
 開宴挨拶 （一財）伝統的工芸品産業振興協会代表理事 舞鶴一雄
 日本伝統工芸士会会長 戸田 敏夫
 来賓紹介、鏡開き
 乾杯 関東経済産業局長 佐合 達也
 次期開催地挨拶 箱根寄木細工伝統工芸士会 露木 清勝
 閉会挨拶 日本伝統工芸士会副会長 山本 篤

③ 「DISCOVER KOUGEI in EXPO2025」の開催

伝統的工芸品の普及及び啓蒙促進を目的として開催するとともに、報道関係者等に対するの周知を図った。

後 援 青森県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、三重県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、京都市

入 場 者 25,717人（8.5～6（a）、8.22～24（b）の計5日間）

a. 「KOUGEI SHOWCASE」

会 期 2025. 8. 5～6
 会 場 フューチャーライフヴィレッジ TEAM EXPO パビリオン(大阪・関西万博会場内)
 催事内容 ・製作実演 5工芸品
 【織物】近江上布（8.6） 【染色品】東京手描友禅（8.5～6）
 【漆器】村上木彫堆朱（8.6） 【金工品】高岡銅器（8.5）
 【諸工芸】東京三味線（8.5）

- ・工芸品展示 11 工芸品
 - 【その他繊維】伊賀くみひも
 - 【陶磁器】薩摩焼
 - 【木工品】大館曲げわっぱ、一位一刀彫
 - 【文 具】熊野筆
 - 【諸工芸】甲州手彫印章、京扇子
 - 【陶磁器】会津本郷焼
 - 【漆 器】輪島塗
 - 【竹工品】駿河竹千筋細工
 - 【人形こけし】宮城伝統こけし
- ・特別展示
 - 「次期開催地展示（神奈川県）」
 - 「伝統的工芸品産業振興協会展示」

b. 「TEWAZA LIVE」

- 会 期 2025. 8. 22～24
- 会 場 ギャラリーEAST(大阪・関西万博会場内)
- 催事内容
- ・製作実演 4 工芸品
 - 【陶磁器】伊万里・有田焼、波佐見焼
 - 【諸工芸】江戸木版画、天童将棋駒
 - ・製作体験 5 工芸品
 - 【その他繊維】京くみひも
 - 【漆 器】津軽塗
 - 【仏壇・仏具】金沢仏壇、川辺仏壇
 - 【諸工芸】越中福岡の菅笠
 - ・特別展示
 - 「全国の産地魅力発見」（都府県PRコーナー）
 - 「おわん・風鈴・うちわふれてみよう企画」（体感コーナー）

(5) ITを活用した伝統的工芸品活性化等事業

ホームページにおいて経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合的な情報発信を行った。

【閲覧数】PV数 2,098,126回、セッション数 554,796回

(6) 各種イベントへの後援等

産地組合、関係地方自治体からの申請に対し、後援等名義の使用を承認した（55件）。

4. 需要開拓事業

国内外の需要開拓を拡大するため、現地のニーズ把握のための展示会開催及び現在の生活に適應する商品づくりを支援する伝統的工芸品公募作品展を実施した。

(1) 伝統的工芸品公募展等事業

昨年度まで別々に開催していた「全国伝統的工芸品公募展」と「日本伝統工芸士会作品展」とを統合し、「伝統的工芸品公募作品展」として初開催した。指定産地の作り手を対象に、伝統的な技術・技法とアイデアから生まれた力作を広く公募し、栄えある賞を授与することで、作り手の創作意欲の糧とし、「国立新美術館」等での展示会を通して多くの方に優れた伝統的工芸品を訴求する契機となった。

① 開催概要

- | | |
|-----|--|
| 名 称 | 伝統的工芸品公募作品展 |
| 後 援 | 経済産業省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会 |
| 応 募 | 90工芸品、248点、応募者210名 |
| 審査会 | 2025. 10. 9（於：都立産業貿易センター台東館） |
| 展 示 | a. 伝統的工芸品公募作品展
会期：2025. 11. 26～12. 8（12. 2休館） |

会場：国立新美術館

b. 伝統的工芸品公募作品展 優秀作品展

会期：2025. 12. 19～2026. 1. 8（12. 28～1. 3 休館）

会場：伝統工芸青山スクエア

② 審査委員（50音順・敬称略）

委員長	内田篤呉	MOA美術館・箱根美術館館長
副委員長	今井敦	東京国立博物館特任研究員
委員	池田喜政	染織五芸池田企画代表
	十四代今泉今右衛門	陶芸家、公益社団法人日本工芸会副理事長、重要無形文化財「色絵磁器」保持者
	小黒章光	株式会社森平代表
	小山弓弦葉	東京国立博物館学芸研究部調査研究課長
	加島勝	大正大学名誉教授・特任教授
	黒川廣子	東京藝術大学教授、東京藝術大学美術館館長
	田中敦子	工芸ライター
	戸田敏夫	日本伝統工芸士会会長
	日野明子	クラフトバイヤー
	増村紀一郎	東京藝術大学名誉教授、重要無形文化財「髹漆」保持者
	山口徳彦	経済産業省文化創造産業課伝統的工芸品産業室長
	舞鶴一雄	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事

③ 審査結果

・入賞 14点

賞名	指定工芸品名	作品名	受賞者名
内閣総理大臣賞	別府竹細工	一楽編みバッグ	大谷良三
衆議院議長賞	輪島塗	市松二彩盛器	吉田宏之
経済産業大臣賞	高岡銅器	みごころ 千菊	株式会社山口久乗
経済産業省商務・サービス審議官賞	名古屋桐箆笥	革鎧桐手許箆笥二段	今岡利保
中小企業庁長官賞	置賜紬	暦のうつり	齋藤正文
日本商工会議所会頭賞	箱根寄木細工	万字寄木木面抽斗	本間 昇
全国商工会連合会会長賞	備前焼	備前穴窯 窯変大徳利	横山伸一
全国中小企業団体中央会会長賞	九谷焼	緑彩プレート皿 石畳	宮本雅夫
伝統的工芸品産業振興協会賞	大館曲げわっぱ	親子丼ぶりセット	曲げわっぱ工房 E08
日本伝統工芸士会会長賞	東京銀器	純銀玉霰瓶子	亙理 立
梅檀賞	南部鉄器	鉄瓶 龍田川	阿部 亙
梅檀賞	久留米緋	親子アラレ	池田大悟
梅檀賞	結城紬	思川桜&桑染が織成す「友好」	海老沼 富美子
梅檀賞	近江上布	組文様と水玉あそび	山口礼子・寺田知司

(2) 伝統的工芸品需要開拓展示等事業

① JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK (JTCW) 2025の開催

伝統的工芸品に対する国内外の消費者・流通関係者への理解の増進及び伝統的工芸品の生産者消費者の交流を目的として開催した。

今年で12回目となったこのイベントは、首都圏の3つのエリア(銀座・中目黒・青山)のほか、日本橋・吉祥寺・九品仏の新エリアも含めた30店舗のインテリア・ファッション・専門店などのショップが参加。伝統的工芸品の展示販売、実演やワークショップを実施した。イベント開催以降、数年にわたり継続的に取引が続けられ展開している店舗もある。

会 期 2025.10.17~30

参加店舗 【銀座】

工芸品	店舗名
南部鉄器	GINZA TANIZAWA TOKYO
輪島塗	銀座備長炭ショップ掌
天草陶磁器	暮らしの香り メインストア銀座
尾張仏具	銀座 伊東屋 本店
輪島塗	FEELSEEN GINZA
東京本染注染	MATSUZAKI SHOTEN
琉球絣	銀座 藤屋
江戸切り	玉川堂 銀座店
箱根寄木細工	GINZA HAKKO 木の香
江戸木目込人形	博品館TOY PARK銀座本店
小代焼	銀座 夏野
名古屋節句飾	東京鳩居堂 銀座本店
壺屋焼	プレインピープル 東急プラザ銀座
砥部焼	藤高タオル 銀座
岐阜提灯・美濃和紙	銀座 蔦屋書店
越前漆器	青花堂銀座本店

参加店舗 【中目黒】

工芸品	店舗名
越中和紙	dessin
信楽焼	COVERCHORD Nakameguro
会津本郷焼	BIN
大館曲げわっぱ	YAECA APARTMENT STORE

参加店舗 【青山】

工芸品	店舗名
薩摩焼	プレインピープル 青山
香川漆器	ENCOUNTER Madu Aoyama
波佐見焼	VA-VA CLOTHING & VARIETY
阿波和紙	染織工藝 むら田
三川内焼	TOKYO FANTASTIC 201
二風谷イタ	玉川堂 筭 KOGAI

参加店舗 【日本橋・吉祥寺・九品仏】

工芸品	店舗名
江戸木版画	TOI BLDG.
壺屋焼	IEGNIM
浄法寺塗・別府竹細工	MARKUS
越前和紙	ECKEPUNKT kuhonbutsu

② 伝統的工芸品展2025の開催

経済産業大臣指定伝統的工芸品をはじめ、全国の工芸品を一堂に集めた国内最大級の工芸品展を東京及び大阪で開催し、日本の伝統技術の基盤といえる手作り技術の継承、向上について国民の理解と支援を喚起し、暮らしに工芸品を普及浸透させるために需要の拡大を図り、我が国のもの作り産業の振興と工芸品産業を有する地域経済の発展に資することを目的として開催した。

a. 伝統的工芸品展 進化する伝統 暮らしを彩る匠の技

会 期 2025. 9. 10～15

会 場 阪急うめだ本店 9階催場・祝祭広場

催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品53品目、ふるさと工芸品5都府県出品

実演体験 21品目

出品工芸品一覧

経済産業大臣指定伝統的工芸品	
北海道	二風谷アットゥシ 二風谷イタ
青森県	津軽塗
岩手県	秀衡塗 南部鉄器
秋田県	大館曲げわっぱ 樺細工
山形県	羽越しな布 天童将棋駒 山形鋳物
埼玉県	行田足袋
千葉県	房州うちわ
東京都	江戸切子 江戸べっ甲
神奈川県	鎌倉彫
山梨県	甲州水晶貴石細工 甲州手彫印章
長野県	南木曽ろくろ細工
静岡県	駿河竹千筋細工
愛知県	赤津焼 三州鬼瓦工芸品 尾張仏具 名古屋節句飾
岐阜県	一位一刀彫
三重県	四日市萬古焼
富山県	高岡銅器 越中福岡の菅笠
石川県	山中漆器 金沢仏壇
福井県	越前漆器 越前箆笥 越前打刃物
滋賀県	近江上布
京都府	西陣織 京くみひも 京仏壇/京仏具
大阪府	浪華本染め 大阪泉州桐箆笥
兵庫県	豊岡杞柳細工
奈良県	奈良筆
和歌山県	紀州漆器 紀州箆笥
島根県	石州和紙
岡山県	備前焼
広島県	熊野筆
山口県	赤間硯
香川県	香川漆器
福岡県	久留米緋 博多人形

佐賀県	伊万里・有田焼
長崎県	長崎べっ甲
鹿児島県	薩摩焼
沖縄県	喜如嘉の芭蕉布
ふるさと工芸品	
三重県	伊勢一刀彫 伊勢の神殿
滋賀県	木珠(高級木製数珠玉)
京都府	京七宝
島根県	八雲塗 松江彫 出雲めのう細工 長浜人形 火の川焼
鹿児島県	種子島刃物 甲冑

入場者数 約9万9千人

その他 阪急うめだ本店内外ポスターサインージ掲出、折込チラシ、DMハガキ、交通広告阪急沿線の情報雑誌、インバウンドチラシ、会場マップ、LINE バナー広告

b. 第4回全国伝統的工芸品祭「銀座名匠市」

会 期 2026. 2. 18～23

会 場 松屋銀座 8階イベントスクエア

催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品77品目、ふるさと工芸品9都府県出品

実演体験 17品目

出品工芸品一覧

経済産業大臣指定伝統的工芸品	
岩手県	秀衡塗 岩谷堂簞笥 南部鉄器
宮城県	宮城伝統こけし 仙台簞笥 雄勝硯
秋田県	川連漆器 樺細工 大館曲げわっぱ 秋田杉桶樽
山形県	置賜紬
埼玉県	秩父銘仙 行田足袋 春日部桐簞笥
東京都	村山大島紬 多摩織 東京染小紋 東京手描友禅 東京本染注染 江戸指物 江戸和竿 東京銀器 江戸木目込人形 江戸節句人形 江戸からかみ 江戸木版画 江戸べっ甲 江戸表具
神奈川県	鎌倉彫 小田原漆器 箱根寄木細工
長野県	南木曽ろくろ細工
山梨県	甲州水晶貴石細工 甲州印伝 甲州手彫印章
静岡県	駿河竹千筋細工
愛知県	赤津焼 岡崎石工品
岐阜県	一位一刀彫 美濃和紙
三重県	伊勢形紙
富山県	高岡漆器 井波彫刻 高岡銅器 越中和紙
石川県	牛首紬 山中漆器 輪島塗 金沢箔
福井県	若狭塗
滋賀県	信楽焼 彦根仏壇
京都府	西陣織 京友禅 京小紋 京鹿の子絞 京漆器 京指物 京仏壇 京仏具 京石工芸品
奈良県	奈良筆 奈良墨
島根県	石見焼
広島県	熊野筆
山口県	萩焼 大内塗
愛媛県	大洲和紙
福岡県	久留米緋 博多人形 八女提灯
佐賀県	伊万里・有田焼
長崎県	波佐見焼 三川内焼
鹿児島県	本場大島紬 薩摩焼
ふるさと工芸品	

秋田県	秋田銀線細工
静岡県	掛川手織葛布 みくりや染織 駿河塗下駄
三重県	伊勢の神殿
滋賀県	ろくろ工芸品
京都府	丹後藤布 京七宝
和歌山県	棕櫚たわし・棕櫚ほうき 墨・彩煙墨
広島県	宮島焼 戸河内刳物
島根県	松江彫 火の川焼 長浜人形
鹿児島県	薩摩深水刃物 甲冑 薩摩つげ櫛

入場者数 約2万6千人

その他 松屋銀座正面ウィンドウ展示、地下コンコース ショーウィンドウ展示、ポスター店内各所掲示、松屋銀座エレベーター（4基）扉面広告、折込チラシ、特設サイト、SNS 広告（LINE、Instagram）、DMハガキ、交通広告 他

⑤ 能登半島被災地支援プロジェクト

能登半島地震で被災した経済産業大臣指定伝統的工芸品の産地を支援するため、全国各地の百貨店等で催事を開催した。開催に当たっては共通ロゴを掲示することで相乗効果を生み、消費者の能登半島地震被災産地への支援の機運を高めた。

・ 会 期 2026. 2. 18～23

会 場 銀座松屋（東京都中央区）

出展工芸品 輪島塗（1事業者）

（3）海外展開支援等事業

伝統的工芸品産業製品及び製造者が日本の高品質な商品の魅力や、歴史・文化を背景とした独自性を海外のショールームで展示・PRし、伝統技術や商材への理解力、訴求力を高める取り組みを展開した。また、今後の展開の方向性を探るために香港、欧州においてテストマーケティングを実施した。

① 中国・重慶

重慶の常設展示場では、開業から約5年が過ぎ、幅広い現地消費者の意見が蓄積されてきている。富裕層向けのイベントや、各自治体と連携を深めた取組を行い、工芸品の良さをより多くの現地の人々に伝えている。引き続き、ターゲットを絞り、自治体との連携を深めて工芸品の魅力の発信を行うと同時に情報収集も行う。

会 場 青山SQUARE重慶店（渝中区白象街259号附13号）

期 間 2025. 4. 1～2026. 3. 31（月曜定休）

取扱点数 450点以上

② 香港、欧州（テストマーケティング）

伝統的工芸品の海外需要拡大を図るため、伝統工芸青山スクエアのポップアップショップ形式により、伝統的工芸品の展示およびテストマーケティングを実施した。

本事業では、幅広い工芸品に対する現地来店者の反応や意見を収集するとともに、会期中に来店者アンケートを実施し、現地市場における実際の評価やニーズの把握に努めた。

a. 香港

会 場 Arts & Crafts Studio (H401, 4/F, PMQ, 35 Aberdeen St, Hong Kong)

期 間 2025. 11. 1～2026. 1. 4

取扱点数 393点

b. イギリス

会 場 和組-wagumi- (Unit1.09 Oxo Tower Wharf, Bargehouse Street, London)

期 間 2025. 11. 4～12. 23

取扱点数 221点

c. スイス

会 場 AOI Japanese Lifestyle & Fashion Concept Store
(Rue de Bourg 10, 1003 Lausanne)
期 間 2026. 1. 15～2. 14
取扱点数 135点

(5) 有力団体・企業との連携推進

- ・一般財団法人大日本蚕糸会に対し、指定産地の中から絹産業振興に貢献した候補者を推薦した。
- ・三井広報委員会が開催する三井ゴールデン匠賞に審査員を派遣した。

5. その他の振興事業

同一業種あるいは、全国の伝統工芸士等による情報交換等を目的に、それぞれの団体における活動について当協会は側面的に支援し、連携の促進に努めた。

(1) 日本伝統工芸士会

① 産地伝統工芸士会会長会議（総会）の開催

開催日 2025. 6. 20
会 場 ホテルメトロポリタン（東京都豊島区）

② 第43回全国伝統工芸士大会の開催

開催日 2025. 11. 18
式 典 有楽町よみうりホール（東京都千代田区）
懇親会 ロイヤルパークホテル（東京都中央区）

(2) 全国伝統的工芸品伝壇伝具組合連合会

① 総会の開催

開催日 2025. 7. 2
会 場 伝産協会

6. 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会創立50周年記念事業

歴代の当協会会長および代表理事4名と産地組合等から推薦のあった通算勤務年数が述べ20年以上の事務局役職員27名を表彰した。また50年の実績を記録するため、50周年記念誌を刊行した。

※ 表彰を行った記念式典および祝賀会の詳細については、「3. 普及推進事業（4）伝統的工芸品月間推進等事業 ①、②」に記載。

II. 法人の概況

1. 設立年月日

2011年（平成23年）5月26日

2. 定款に定める目的

この法人は、伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 伝統的工芸品の製造の事業に関する経営の改善及び合理化その他当該事業の健全な経営に関し、調査、研究及び指導を行うこと。
- (2) 展示会の開催その他需要の開拓を行うこと。
- (3) 会員に対し、伝統的工芸品に関する需要の状況、製造の技術又は技法、原材料等について情報の提供を行うこと。
- (4) 伝統的工芸品産業に関する振興計画及び共同振興計画の作成及びその実施について指導、助言等を行うこと。
- (5) 伝統的工芸品の原材料、製造過程、品質等の改善に関する研究を行うこと。
- (6) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品を素材とした製品の品質表示について指導、助言等を行うこと。
- (7) 伝統的工芸品に関する資料の収集及び調査を行うこと。
- (8) 伝統的な技術又は技法に熟練した従事者の認定を行うこと。
- (9) 伝統的工芸品産業に関する活性化事業、連携活性化事業及び支援事業の実施に必要な情報の提供を行うこと。
- (10) 伝統的工芸品産業の後継者の育成、技術・技法の継承及び改善に関する事業を行うこと。
- (11) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品に関連する物品の販売の事業を行うこと。
- (12) その他この法人の目的を達成するため、必要な事業を行うこと。

4. 会員の状況

会 員	2026.3.31現在	2025.3.31現在
産地組合	2 4 2	2 4 1
団 体	3 9	4 3
企業・個人	1 0 7	1 2 9
都府県・政令市	5 6	5 6
市区町村	1 1 3	1 1 3
合 計	5 5 7	5 8 2

5. 主たる事務所の状況

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目1番22号

Ⅲ. 役員会等に関する事項

1. 評議員会の開催

(1) 第23回評議員会

開催日	2025.6.30
会場	当協会会議室
出席評議員	8名
議案	第1号議案 令和6年度 事業報告及び決算報告 第2号議案 定款の変更 第3号議案 理事の選任 第4号議案 評議員選定委員会に推薦する評議員候補者
報告事項	報告 1 令和6年度 公益目的支出計画実施報告 報告 2 令和6年度 伝統工芸青山スクエア年次報告および収支決算 報告 3 令和7年度事業について

2. 理事会の開催

(1) 第66回理事会（オンライン併用）

開催日	2025.6.12
会場	当協会会議室
出席理事	13名
議案	第1号議案 令和6年度事業報告および収支決算 第2号議案 常勤理事の報酬 第3号議案 定時評議員会の開催
報告事項	報告 1 伝産協会設立50周年記念および令和7年度伝統的工芸品月間全国大会 報告 2 伝統工芸青山スクエア年次報告および出品者協議会収支決算 報告 3 令和7年度公募展（作品展と統合）の進捗 報告 4 告示内容および表示規程の見直しについての相談受付状況 報告 5 能登半島被災者支援補助金業務サポート 報告 6 西陣織会館での伝統的工芸品の展示・販売 報告 7 大阪・関西万博「夜の地球パビリオン」視察報告 報告 8 令和7年度事業説明会 報告 9 職員人事 報告 10 日本フィランソロピック財団採択結果 報告 11 理事会交流会決算

(2) 第67回理事会（オンライン併用）

開催日	2025.7.4
会場	当協会会議室
出席理事	14名
議案	第1号議案 代表理事等の選定 第2号議案 代表理事の呼称
報告事項	報告 1 令和7年度事業、会議等について

(3) 第68回理事会（書面開催）

開催日	2025.9.8
-----	----------

議 案 第 1 号議案 伝統的工芸品産地連絡会議員の選任

(4) 第 6 9 回理事会 (オンライン併用)

開 催 日 2 0 2 5 . 1 1 . 1 9

会 場 当協会会議室

出席理事 1 5 名

議 案 第 1 号議案 阪急うめだ本店での催事の来年度の開催

第 2 号議案 浅草寺「歳の市」への出展取りやめ

報 告 1 伝統工芸青山スクエアの実績 (東京、京都、重慶)

報 告 2 海外テストマーケティング (香港、イギリス、スイス)

報 告 3 人材育成事業の進捗

報 告 4 I C 証紙実証事業の進捗

報 告 5 公募作品展審査結果および国立新美術館、青山スクエアでの展示

報 告 6 成田国際空港での伝統的工芸品 P R (手荷物引取所に看板掲出)

報 告 7 大阪・関西万博での伝統的工芸品月間催事の開催

報 告 8 JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK (JTCW) の開催

報 告 9 産地連絡会議の開催

報 告 10 監事による職員ヒアリングの実施

報 告 11 代表理事の呼称

報 告 12 伝統的工芸品 出品者協議会の解散

報 告 13 伝統的工芸品産業支援補助金 (災害復興事業、令和 7 年度補正)

報 告 14 通訳案内士育成 (日本旅行)

報 告 15 内閣府主催「JAPAN SUI COLLECTION in KYOTO」

報 告 16 日本の美しい手技基金 (日本フィランソロピック財団) 募集開始

報 告 17 今後のスケジュール

(5) 第 7 0 回理事会 (オンライン併用)

開 催 日 2 0 2 6 . 3 . 1 7

会 場 当協会会議室

出席理事 1 4 名

議 案 第 1 号議案 第 1 号議案 令和 8 年度事業計画・収支予算

第 2 号議案 規程の改訂

第 3 号議案 令和 7 年度表示事業検討委員会からの答申書の受理

報告事項 報 告 1 職員人事

報 告 2 海外展開

報 告 3 青山スクエア改装計画

報 告 4 銀座名匠市

報 告 5 令和 8 年度事業説明会スケジュール

3. 評議員選定委員会の開催

開 催 日 2 0 2 5 . 9 . 5

会 場 当協会会議室

出席委員 4 名

議 案 評議員の退任に伴う理事会提案候補者の選任について

4. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催

開催日 2025.10.23
会場 TKP東京駅カンファレンスセンター ホール1B (東京都中央区)
出席議員 11名

5. 業務執行会議の開催

開催日 2025.11.6、2026.3.3
会場 当協会会議室

6. 評議員

(1) 年度当初の評議員 (9名)

池畑孝治	一般社団法人日本旅行業協会 業務執行理事・事務局長
内田篤呉	MOA美術館・箱根美術館 館長
及川勝	全国中小企業団体中央会 常務理事
加島勝	大正大学名誉教授・大正大学文学部歴史学科 特遇教授
佐々木淳	全国商工会連合会 事務局長
高島大浩	独立行政法人日本貿易振興機構 理事
長沼良行	公益財団法人公益法人協会 常務理事
安田洋子	一般社団法人日本百貨店協会 前顧問
山口敏雄	伝統工芸高岡銅器振興協同組合 元理事長

(2) 評議員の異動

2025.6.30	退任
安田洋子	一般社団法人日本百貨店協会 前顧問
2025.9.29	就任
西阪義晴	一般社団法人日本百貨店協会 専務理事

7. 理事・監事

(1) 年度当初の理事 (15名)・監事 (3名)

代表理事	原田元	佐賀県陶磁器工業協同組合代表理事 (伊万里・有田焼)
副代表理事	舞鶴一雄	西陣織工業組合理事 (西陣織)
業務執行理事	高瀬淳	会津漆器協同組合理事長 (会津塗)
専務理事	佐藤卓	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
常務理事	河井隆徳	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
	上原重樹	甲府印伝商工業協同組合理事長 (甲州印伝)
	桑原博	塩沢織物工業協同組合理事長 (本塩沢、塩沢紬)
	五月女利光	東京都染色工業協同組合理事長 (東京染小紋、東京無地染)
	佐々木辰二	美濃焼伝統工芸品協同組合理事長 (美濃焼)
	田中雅一	京都府仏具協同組合理事長 (京仏壇、京仏具)
	露木清勝	小田原箱根伝統寄木協同組合代表理事 (箱根寄木細工)
	日南尚之	輪島漆器商工業協同組合理事長 (輪島塗)
	福井隆一郎	堺刃物商工業協同組合連合会理事長 (堺打刃物)
	山本篤	日本伝統工芸士会副会長 (九谷焼)
	吉田泰樹	富山県和紙協同組合理事長 (越中和紙)

監 事	阿久津 正 志	阿久津総合法律事務所
	池 田 喜 政	染織五芸池田企画
	畝 井 俊 樹	畝井公認会計士事務所

(2) 理事の異動

2025.6.30 理事退任

原 田 元	佐賀県陶磁器工業協同組合代表理事（伊万里・有田焼）
五月女 利 光	東京都染色工業協同組合理事長（東京染小紋、東京無地染）
田 中 雅 一	京都府仏具協同組合理事長（京仏壇、京仏具）

2025.6.30 理事就任

藤 井 健 司	萬古陶磁器工業協同組合顧問理事（四日市萬古焼）
山 田 宗 宏	名古屋仏壇商工協同組合理事長（名古屋仏壇）
山 田 容 永	京友禅協同組合連合会理事長（京友禅、京小紋）
朝 川 和 彦	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

2025.7.4 代表理事就任

舞 鶴 一 雄	西陣織工業組合理事（西陣織）
---------	----------------

2025.7.4 副代表理事就任

高 瀬 淳	会津漆器協同組合理事長（会津塗）
福 井 隆一郎	堺刃物商工業協同組合連合会理事長（堺打刃物）

2025.7.4 常務理事就任

朝 川 和 彦	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
---------	---------------------

8. 評議員選定委員

(1) 年度当初の評議員選定委員（4名）

阿久津 正 志	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会監事 （阿久津総合法律事務所）
佐々木 淳	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会評議員 （全国商工会連合会事務局長）
鈴木 貴 宏	公益社団法人中小企業研究センター専務理事
丸 山 尚 久	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会事務局長

(2) 評議員選定委員の異動 なし

IV. 庶務事項

1. 基本財産の造成

※下記（１）（２）の表の金額は、時価評価ではなく実際の入金金額を記載。

（１）基本財産の内訳

単位：円

区 分	令和7年度	昭和50年度～令和6年度	累 計
国	0	300,000,000	300,000,000
地方公共団体	0	295,000,000	295,000,000
民 間	105,000	186,630,000	186,735,000
伝統的工芸品産業振興協会	0	860,000	860,000
計	105,000	782,490,000	782,595,000

（２）民間寄付金・負担金の業種別状況

単位：円

業種	令和7年度		昭和50年度～令和6年度		累 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
織 物	0	0	41	32,600,000	41	32,600,000
染色・繊維製品	0	0	28	11,540,000	28	11,540,000
陶磁器	0	0	40	13,050,000	40	13,050,000
漆 器	0	0	25	7,690,000	25	7,690,000
木竹品	0	0	36	10,600,000	36	10,600,000
金工品	(1)	5,000	22	5,035,000	22	5,040,000
仏 壇	0	0	19	5,725,000	19	5,725,000
和紙・文具	0	0	31	4,750,000	31	4,750,000
諸工芸品	1	100,000	46	8,500,000	47	8,600,000
銀行等	0	0	9	75,000,000	9	75,000,000
団体・個人	0	0	29	12,140,000	29	12,140,000
計	1	105,000	326	186,630,000	327	186,735,000

2. 会員名簿 (557)

○会員名簿(順不同)2026.3.31現在

指定品の産地組合(242)※2業種に同じ産地組合

<織物>(38)

二風谷民芸組合※
置賜紬伝統織物協同組合
羽越しな布振興協議会
昭和村からむし後継者育成協議会
茨城県本場結城紬織物協同組合
栃木県本場結城紬織物協同組合
伊勢崎織物工業組合
桐生織物協同組合
秩父銘仙協同組合
村山織物協同組合
黄八丈織物協同組合
八王子織物工業組合
塩沢織物工業協同組合
小千谷織物同業協同組合
十日町織物工業協同組合
長野県織物工業組合
石川県牛首紬生産振興協同組合
滋賀県麻織物工業協同組合
西陣織工業組合
鳥取県弓浜緋協同組合
阿波しじら織協同組合
博多織工業組合
久留米緋協同組合
都城絹織物事業協同組合
鹿児島県本場大島紬協同組合連合会
本場奄美大島紬協同組合
本場大島紬織物協同組合
鹿児島県絹織物工業組合
久米島紬事業協同組合
宮古織物事業協同組合
読谷山花織事業協同組合
琉球緋事業協同組合
那覇伝統織物事業協同組合
与那国町伝統織物協同組合
喜如嘉芭蕉布事業協同組合
竹富町織物事業協同組合
石垣市織物事業協同組合
知花花織事業協同組合

<染色>(18)

東京都染色工業協同組合

東京都工芸染色協同組合
関東注染工業協同組合
協同組合加賀染振興協会
愛知県絞工業組合
名古屋友禅黒紋付協同組合連合会
京鹿の子絞振興協同組合
京都絞工業協同組合
京友禅協同組合連合会
京都友禅協同組合
京都工芸染匠協同組合
京都黒染工業協同組合
京都紋章糊置協同組合
京都紋章工芸協同組合
京都染色補正工業協同組合
京都手描友禅協同組合
協同組合オリセン
琉球びんがた事業協同組合

<繊維その他>(5)

「行田足袋」振興会
石川県加賀刺繍協同組合
三重県組紐協同組合
京都刺繍協同組合
京くみひも工業協同組合

<陶磁器>(33)

大堀相馬焼協同組合
会津本郷焼事業協同組合
笠間焼協同組合
益子焼協同組合
佐渡無名異焼の会
石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会
とこなめ焼協同組合
美濃焼伝統工芸品協同組合
赤津焼工業協同組合
瀬戸染付焼工業協同組合
三州瓦工業協同組合
萬古陶磁器工業協同組合
伊賀焼振興協同組合
越前焼工業協同組合
信楽陶器工業協同組合
京都陶磁器協同組合連合会
丹波立杭陶磁器協同組合
出石焼陶友会
石見陶器工業協同組合
協同組合岡山県備前焼陶友会
萩陶芸家協会

大谷焼陶業協会
砥部焼協同組合
小石原焼陶器協同組合
上野焼協同組合
佐賀県陶磁器工業協同組合
唐津焼協同組合
三川内陶磁器工業協同組合
波佐見陶磁器工業協同組合
小代焼窯元の会
天草陶磁振興協議会
鹿児島県薩摩焼協同組合
壺屋陶器事業協同組合

<漆器> (20)

青森県漆器協同組合連合会
岩手県漆器協同組合
秋田県漆器工業協同組合
会津漆器協同組合
伝統鎌倉彫事業協同組合
伝統小田原漆器組合
村上堆朱事業協同組合
新潟市漆器同業組合
木曾漆器工業協同組合
伝統工芸高岡漆器協同組合
輪島漆器商工業協同組合
山中漆器連合協同組合
金沢漆器商工業協同組合
飛騨春慶連合協同組合
越前漆器協同組合
若狭漆器協同組合
京都漆器工芸協同組合
紀州漆器協同組合
大内塗漆器振興協同組合
香川県漆器工業協同組合

<木工品・竹工品> (32)

二風谷民芸組合※
岩谷堂箆笥生産協同組合
仙台箆笥協同組合
角館工芸協同組合
大館曲げわっぱ協同組合
秋田杉桶樽協同組合
奥会津三島編組品振興協議会
春日部桐たんす組合
江戸指物協同組合
江戸和竿組合
小田原箱根伝統寄木協同組合

静岡竹工芸協同組合
加茂箆笥協同組合
松本家具工芸協同組合
南木曽ろくろ工芸協同組合
名古屋桐箆笥工業協同組合
一位一刀彫伝統工芸士会
(一社)岐阜和傘協会
井波彫刻協同組合
越前指物協同組合
京都木工芸協同組合
大阪欄間工芸協同組合
大阪唐木指物組合
大阪泉州桐箆笥組合
大阪簾工業協同組合
兵庫県杞柳製品協同組合
奈良県高山茶釜生産協同組合
紀州桐箆笥協同組合
紀州製竿組合
宮島細工協同組合
別府竹製品協同組合
都城弓製造業協同組合

<金工品> (15)

岩手県南部鉄器協同組合連合会
山形鋳物伝統工芸組合
東京金銀器工業協同組合
東京アンチモニー工芸協同組合
燕銅器工芸組合
越後与板打刃物組合
越後三条鍛冶集団
信州打刃物工業協同組合
伝統工芸高岡銅器振興協同組合
越前打刃物産地協同組合連合会
堺刃物商工業協同組合連合会
錫器事業協同組合
三木工業協同組合
高知県土佐刃物連合協同組合
肥後象がん振興会

<仏壇・仏具> (17)

山形県仏壇商工業協同組合
新潟仏壇組合
白根佛壇協同組合
長岡地域仏壇組合
三条・燕・西蒲仏壇組合
飯山仏壇事業協同組合
金沢仏壇商工業協同組合

七尾仏壇協同組合
名古屋仏壇商工協同組合
三河仏壇振興協同組合
尾張仏具技術保存会
彦根仏壇事業協同組合
京都府仏具協同組合
大阪宗教用具商工協同組合
広島宗教用具商工協同組合
八女福島仏壇仏具協同組合
鹿児島県川辺仏壇協同組合

<和紙> (9)

内山紙協同組合
富山県和紙協同組合
美濃手すき和紙協同組合
福井県和紙工業協同組合
鳥取県因州和紙協同組合
石州和紙協同組合
阿波手漉和紙商工業協同組合
大洲手すき和紙協同組合
高知県手すき和紙協同組合

<文具> (11)

雄勝硯生産販売協同組合
豊橋筆振興協同組合
鈴鹿墨本舗
播州算盤工芸品協同組合
播州算盤製造業組合
奈良毛筆協同組合
奈良製墨組合
雲州算盤協同組合
熊野筆事業協同組合
川尻毛筆事業協同組合
山口県赤間硯生産協同組合

<石工品・貴石細工> (5)

真壁石材協同組合
山梨県水晶美術彫刻協同組合
岡崎石工団地協同組合
京都府石材業協同組合
来待石灯ろう協同組合

<人形・こけし> (11)

鳴子木地玩具協同組合
遠刈田伝統こけし工人組合
弥治郎こけし業協同組合
仙台地区伝統こけし工人組合

東京都雛人形工業協同組合
東京歳之市羽子板商組合
岩槻人形協同組合
駿河雛人形伝統工芸士会
中部人形節句品工業協同組合
京人形商工業協同組合
博多人形商工業協同組合

<諸工芸品> (25)

山形県将棋駒協同組合
房州うちわ振興協議会
江戸からかみ協同組合
江戸切子協同組合
東京伝統木版画工芸協同組合
一般社団法人東部硝子工業会
東京鼈甲組合連合会
東京邦楽器商工業協同組合
一般社団法人東京表具経師内装文化協会
東京印章協同組合
甲府印伝商工業協同組合
山梨県印章店協同組合
岐阜提灯協同組合
尾張七宝協同組合
越中福岡の菅笠振興会
日本人造真珠硝子細貨工業組合
京都扇子団扇商工協同組合
京表具協同組合連合会
播州釣針協同組合
福山邦楽器製造業協同組合
香川県うちわ協同組合連合会
八女提灯協同組合
長崎鼈甲組合連合会
山鹿灯籠振興会
沖縄県三線製作事業協同組合

<工芸用具・工芸材料> (3)

庄川木工挽物会
石川県箔商工業協同組合
伊勢形紙協同組合

指定品以外の組合・団体・企業(146)

<商工会議所> (4)

京都商工会議所
福岡商工会議所
東京商工会議所
十日町商工会議所

<団体> (35)

伊予手抄和紙振興会＊
 (一財)京都伝統工芸産業支援センター
 (公財)京都伝統産業交流センター
 京都陶磁器卸商業協同組合
 (一財)京都陶磁器協会＊
 (一財)熊本県伝統工芸館
 黒谷和紙振興会＊
 埼玉県小川和紙工業協同組合＊
 (一社)ジャパンショッピングツーリズム協会
 (一財)省エネルギーセンター
 全国染色協同組合連合会＊
 全国手すき和紙連合会＊
 全国伝産会館運営連絡協議会
 全国伝産金工品組合協議会
 全国伝産陶磁器組合協議会
 全国伝産和紙筆墨硯組合協議会
 全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会＊
 全国籐商工業連合会＊
 (一社)全日本きもの振興会
 (一財)大日本蚕糸会
 (公財)高岡地域地場産業センター
 竹製品全国振興連盟＊
 (一財)地域伝統芸能活用センター
 (特非)伝統工芸つくも神
 東京都漆器商工業協同組合＊
 徳島県竹製品組合連合会＊
 奈良製墨組合＊
 日本漆器協同組合連合会＊
 (公社)日本図案家協会
 日本伝統工芸士会
 (一社)日本伝統文化検定協会
 (一財)日本陶業連盟＊
 (一社)日本人形協会＊
 福岡県伝統的工芸品振興協議会
 三井広報委員会

<銀行> (6)

(株)商工組合中央金庫＊
 住友信託銀行(株)＊
 (一社)全国地方銀行協会＊
 (株)三菱 UFJ 銀行＊
 三菱信託銀行(株)＊
 (株)りそな銀行＊

<企業・個人> (101)

(株)相澤企画

(株)愛知屋佛壇本舗
 浅井仏壇店
 (株)浅野商店
 アスクール(株)
 (株)アルテスペース
 泉屋(株)
 (株)和泉利器製作所
 一和堂工芸(株)
 井上スダレ(株)
 (有)井上彦兵衛商店
 岩手県産(株)
 (株)岩野平三郎製紙所
 (有)岩谷堂家具センター
 (株)印伝屋 上原勇七
 (株)永楽屋
 大阪錫器(株)
 大阪仏壇仏具センター(株)越前屋
 (株)オーシャンネットワーク
 (株)オゼキ
 (有)家具のあづま
 (株)笠井仏壇工芸
 (有)カネキン小椋製盆所
 (株)Culture Generation Japan
 (株)岸タンス店
 (株)北廊
 木下らんま店
 (株)久宝堂
 (有)桐の蔵
 (株)久保田号
 (株)熊木
 (株)CraftTown
 河野打刃物 河野忠喜
 (株)弘報社
 (有)工房田中
 (有)さとくガーデン
 The FAN(同)
 (株)C.A.L.
 (株)シガ木工
 (有)茂野タンス店
 漆器山富
 (有)漆芸しばた
 自分堂
 (株)水玄京
 (株)杉浦仏壇店
 (株)鈴木佛壇店
 誠心堂
 (株)西武百貨店＊

(株)世界文化社
(株)ソーゴブレイン
(株)大黒屋佛壇店
(株)ダイヤモンド社*
田上民芸
(株)高橋新吾タンス店
詫間宝石彫刻
たくみ工芸
(有)竹ふえ
(株)田中家具製作所
たにてる工芸
(有)データワールド
テレビ朝日映像(株)
(株)トータルメディア開発研究所
(株)東武百貨店
東洋佐々木ガラス(株)
TOTO(株)*
中澤唐木(株)
ナカダ(株)
(有)永田刃物
(株)永田屋仏壇店
成田商事(株)
日昇(株)
日中民間工芸家友好促進会(株)
(株)ニッポン手仕事図鑑
日本文教出版(株)
(有)箱根丸山物産
(株)福宝
(株)藤木伝四郎商店
双葉通信社(株)
ブリタニカ・ジャパン(株)
(有)ブレインカフェ
ホクエツ印刷(株)
(株)毎日映画社
(株)真多呂人形
(株)マネジメントパートナーズ
(株)マルミミ
(株)三越日本橋本店
(株)三菱 UFJ フィナンシャル・グループ*
光村図書出版(株)
南青山リアルエステート(株)
(株)三村松
(株)宮崎*
望月一宏
モチギ(株)
森谷大仏堂
(株)ヤマトクリエイション

(株)山谷産業
ユーシーカード(株)
(株)米永
(株)ランブルフィッシュ
(株)Ryu Gin Japan
(有)蓮華堂

注) * = 寄付会員
※ = 寄付及び会費会員

事業報告の附属明細書

2025（令和7）年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は作成していない。

決算報告書

《 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで 》

I. 財務諸表

1. 貸借対照表	3 1
2. 正味財産増減計算書	3 2 ~ 3 5
3. 財産目録	3 6
4. 財務諸表に対する注記	3 7 ~ 3 8
5. 附属明細書	3 9

貸借対照表
令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	3,140,280	111,069	3,029,211
銀行預金	167,165,951	115,185,711	51,980,240
貯蔵品	3,369,547	1,483,582	1,885,965
商品	2,111,355	0	2,111,355
未収金	48,077,275	46,659,339	1,417,936
前払金	463,000	323,000	140,000
仮払金	152	463,943	△ 463,791
流動資産合計	224,327,560	164,226,644	60,100,916
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	479,770,000	548,240,000	△ 68,470,000
銀行預金	93,392,000	92,895,000	497,000
基本財産合計	573,162,000	641,135,000	△ 67,973,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	40,845,487	10,526,912	30,318,575
被災産地支援資産	0	210,000	△ 210,000
特定資産合計	40,845,487	10,736,912	30,108,575
(3) その他の固定資産			
建物附属設備	545,478	1,144,456	△ 598,978
什器備品	40,875,436	27,779,425	13,096,011
ソフトウェア	60,317	0	60,317
電話加入権	128,616	128,616	0
保証金	1,418,100	1,418,100	0
その他の固定資産合計	43,027,947	30,470,597	12,557,350
固定資産合計	657,035,434	682,342,509	△ 25,307,075
資産合計	881,362,994	846,569,153	34,793,841
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	153,173,865	124,570,281	28,603,584
預り金	889,449	1,138,345	△ 248,896
前受金	1,309,347	1,649,413	△ 340,066
仮受金	59,400	42,400	17,000
賞与引当金	8,866,735	6,555,143	2,311,592
流動負債合計	164,298,796	133,955,582	30,343,214
2. 固定負債			
退職給付引当金	40,845,487	34,305,144	6,540,343
固定負債合計	40,845,487	34,305,144	6,540,343
負債合計	205,144,283	168,260,726	36,883,557
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
寄附金	273,162,000	341,345,000	△ 68,183,000
指定正味財産合計	573,162,000	641,345,000	△ 68,183,000
(うち基本財産への充当額)	(573,162,000)	(641,135,000)	(△ 67,973,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(210,000)	(△ 210,000)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	103,056,711	36,963,427	66,093,284
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	676,218,711	678,308,427	△ 2,089,716
負債及び正味財産合計	881,362,994	846,569,153	34,793,841

正味財産増減計算書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	5,648,674	5,306,120	342,554
基本財産運用益	5,648,674	5,306,120	342,554
② 受取会費	30,982,850	31,738,764	△ 755,914
会員(市区町村)受取会費	5,900,000	5,950,000	△ 50,000
会員受取会費	25,082,850	25,788,764	△ 705,914
③ 受取補助金等収益	768,816,937	686,538,319	82,278,618
国庫補助金収益	768,816,937	686,538,319	82,278,618
④ 事業収益	455,829,512	219,356,682	236,472,830
伝統工芸士認定事業収益	8,153,385	3,636,450	4,516,935
伝統証紙事業収益	1,405,267	1,990,888	△ 585,621
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益	26,191,972	58,326,951	△ 32,134,979
伝統的工芸品月間事業負担金収益	70,000	70,000	0
全国くらしの工芸展負担金収益	0	2,673,000	△ 2,673,000
伝統的工芸品展負担金収益	49,926,000	46,409,000	3,517,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益	1,282,435	1,193,500	88,935
伝統的工芸品展販売促進事業収益	85,728,476	87,580,318	△ 1,851,842
展示場収益	255,373,571	0	255,373,571
その他事業収益	10,096,106	1,327,575	8,768,531
ふれあい広場都府県負担金収益	17,602,300	16,149,000	1,453,300
⑤ 受取寄附金	944,164	14,198,095	△ 13,253,931
受取寄附金	734,164	78,966	655,198
受取寄附金振替額	210,000	14,119,129	△ 13,909,129
⑥ 雑収益	7,191,169	158,212	7,032,957
受取利息	417,893	93,296	324,597
雑収益	46,410	64,916	△ 18,506
消費税還付金	6,726,866	0	6,726,866
経常収益計	1,269,413,306	957,296,192	312,117,114
(2) 経常費用			
① 事業費	1,171,570,337	878,595,876	292,974,461
役員報酬	19,712,701	17,266,500	2,446,201
職員給与	62,986,772	57,943,037	5,043,735
法定福利費(役職員)	13,908,320	13,121,353	786,967
退職給付費用	4,822,058	2,624,109	2,197,949
賞与引当金繰入額	7,677,702	5,173,975	2,503,727
アルバイト賃金	33,036,474	29,058,739	3,977,735
法定福利費(アルバイト)	1,117,065	1,440,507	△ 323,442
講習会開催費	75,494,438	54,665,170	20,829,268
パンフレット等作成費	23,406,643	41,051,078	△ 17,644,435
IT維持・更新費	2,367,464	1,888,964	478,500
広告宣伝費	120,749,476	87,211,832	33,537,644
借料及び損料	117,384,787	108,911,067	8,473,720
委員手当	710,000	1,320,000	△ 610,000
委員等旅費	4,203,042	5,433,500	△ 1,230,458
会議費	136,311	339,133	△ 202,822
講師謝金	4,137,000	6,688,380	△ 2,551,380
講師旅費	5,336,934	8,239,618	△ 2,902,684
実演費	15,004,956	15,973,590	△ 968,634
説明員旅費	17,786,257	19,185,901	△ 1,399,644
試験費	4,245,172	4,915,519	△ 670,347
認定費	1,045,644	810,909	234,735
調査費	106,299,445	78,377,210	27,922,235
光熱水料	4,480,558	4,504,107	△ 23,549
梱包運送費	16,183,866	16,020,380	163,486
装飾費	47,340,967	57,020,527	△ 9,679,560
職員旅費	8,145,180	7,051,176	1,094,004
印刷費	5,983,363	3,716,464	2,266,899
写真撮影費	1,058,200	511,500	546,700
表彰式/借料及び損料	0	1,040,600	△ 1,040,600

科 目	当年度	前年度	増減
通信運搬費	6,527,411	6,081,415	445,996
消耗品費	4,521,863	4,186,211	335,652
雑役務費	85,674,793	67,832,725	17,842,068
清掃料	2,983,788	2,983,788	0
警備費	0	165,000	△ 165,000
保険料	1,151,430	1,023,970	127,460
試作費	2,735,080	115,000	2,620,080
災害見舞金	2,022,650	0	2,022,650
栄典費	27,872	27,264	608
研修会開催費	0	661,136	△ 661,136
証紙等製造費	1,203,583	1,794,364	△ 590,781
イベント開催費	139,859,960	133,567,198	6,292,762
展示場仕入原価	190,355,107	0	190,355,107
交際費	8,734	154,155	△ 145,421
記念品費	2,466,191	1,694,935	771,256
租税公課	520,600	338,200	182,400
減価償却費	6,684,947	6,371,118	313,829
雑費	65,533	94,552	△ 29,019
②管理費	74,790,954	92,437,729	△ 17,646,775
役員報酬	2,635,299	2,538,500	96,799
職員給与	7,975,315	11,200,741	△ 3,225,426
法定福利費(役職員)	1,776,161	2,549,862	△ 773,701
退職給付費用	746,782	700,497	46,285
賞与引当金繰入額	1,189,033	1,381,168	△ 192,135
借料及び損料	38,687,664	38,805,904	△ 118,240
委員手当	59,000	0	59,000
委員等旅費	2,244,300	1,865,200	379,100
会議費	104,183	64,933	39,250
光熱水料	1,845,322	1,854,934	△ 9,612
梱包運送費	27,236	0	27,236
職員旅費	926,685	599,383	327,302
印刷製本費	1,059,756	0	1,059,756
通信運搬費	410,029	196,283	213,746
消耗品費	71,705	18,313	53,392
雑役務費	9,610,098	8,794,991	815,107
清掃料	1,265,160	1,265,160	0
支払寄付金	880,564	16,009,000	△ 15,128,436
交際費	0	12,548	△ 12,548
厚生費	363,969	311,544	52,425
租税公課	2,222,421	3,668,151	△ 1,445,730
減価償却費	0	58,113	△ 58,113
雑費	690,272	542,504	147,768
經常費用計	1,246,361,291	971,033,605	275,327,686
当期經常増減額	23,052,015	△ 13,737,413	36,789,428
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
事業及び残余財産受贈益	43,041,269	0	43,041,269
經常外収益計	43,041,269	0	43,041,269
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	43,041,269	0	43,041,269
当期一般正味財産増減額	66,093,284	△ 13,737,413	79,830,697
一般正味財産期首残高	36,963,427	50,700,840	△ 13,737,413
一般正味財産期末残高	103,056,711	36,963,427	66,093,284
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産収入	105,000	0	105,000
(2) 基本財産評価損益	△ 68,078,000	△ 53,180,000	△ 14,898,000
(3) 受取寄附金	0	3,784,274	△ 3,784,274
(4) 一般正味財産への振替額	△ 210,000	△ 14,119,129	13,909,129
当期指定正味財産増減額	△ 68,183,000	△ 63,514,855	△ 4,668,145
指定正味財産期首残高	641,345,000	704,859,855	△ 63,514,855
指定正味財産期末残高	573,162,000	641,345,000	△ 68,183,000
III 正味財産期末残高	676,218,711	678,308,427	△ 2,089,716

【正味財産増減計算書内訳表】
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	実施事業等会計											
	伝統工芸士	教育	振興指導	産地診断	普及	センター	月間推進	IT活用	公募展	子ども体験	共通	小計
I 一般正味財産増減の部												
1 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益												
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員(市区町村)受取会費												
会員受取会費												
受取補助金等	16,286,605	58,109,876	10,833,361	9,967,540	118,064,931	159,044,811	10,724,328	7,725,377	25,413,103	60,548,917	0	476,718,849
国庫補助金収益	16,286,605	58,109,876	10,833,361	9,967,540	118,064,931	159,044,811	10,724,328	7,725,377	25,413,103	60,548,917	0	476,718,849
事業収益	8,153,385	0	0	0	0	26,191,972	6,700,000	0	1,282,435	17,672,300	0	60,000,092
伝統工芸士認定事業収益	8,153,385					26,191,972	6,700,000		1,282,435	17,672,300		60,000,092
伝統証書事業収益												
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益												
伝統的工芸品月間事業負担金収益												
伝統的工芸品展覧負担金収益										70,000		70,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益									1,282,435			1,282,435
伝統的工芸品展覧促進事業収益												
展示場収益												
その他事業収益					0		6,700,000					6,700,000
ふれあい広場都府県負担金収益										17,602,300		17,602,300
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金												
受取寄附金振替額												
雑収益	0	0	0	0	0	550	0	0	0	0	0	550
受取利息												
雑収益						550						550
消費税還付金												
経常収益計	24,439,990	58,109,876	10,833,361	9,967,540	118,064,931	185,237,333	17,424,328	7,725,377	26,695,538	78,221,217	0	536,719,491
(2) 経常費用												
事業費	29,155,816	60,294,062	15,437,256	12,306,060	121,444,986	158,366,051	28,075,807	7,946,882	31,607,081	83,072,351	0	547,706,352
役員報酬	1,541,971	1,206,855	2,413,711	1,073,217	1,765,382	2,100,498	1,095,150	0	1,095,150	781,937		13,073,901
職員給与(役職員)	4,811,357	1,635,505	3,497,006	1,909,080	2,450,283	1,909,080	6,994,012	273,575	5,132,511	5,310,929		33,923,338
労務補助費(役職員)	1,096,286	449,280	941,024	486,778	668,309	602,073	1,464,952	52,495	1,107,761	1,106,842		7,476,700
退職給付費用	450,519	153,143	327,448	178,760	229,436	173,760	654,896	25,617	480,591	497,297		3,176,467
賞与引当金繰入額	717,319	243,835	521,364	284,622	365,309	284,622	1,042,728	40,787	765,199	791,799		8,057,584
アルバイト賃金	0	0	0	0	0	4,409,136	0	0	0	1,247,657		6,586,793
法定福利費(アルバイト)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,467		56,467
講習会開催費	0	54,429,716	0	0	0	0	0	0	0	0		54,429,716
パンフレット等作成費	0	0	0	0	23,406,643	0	0	0	0	0		23,406,643
IT維持・更新費	0	0	0	0	0	0	0	2,359,500	0	0		2,359,500
広告宣伝費	0	0	0	0	86,139,908	0	0	0	194,700	4,448,500		90,783,108
借料及び租料	484,550	0	0	0	0	97,024,996	2,182,950	0	1,628,041	8,487,150		109,807,687
委員手当	410,000	0	0	0	0	0	0	0	300,000	0		710,000
委員等旅費	530,908	0	0	0	0	0	0	0	186,350	589,920		1,307,178
会議費	38,547	0	0	0	0	0	0	0	14,670	37,300		90,517
講師謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000	1,440,000		1,590,000
講師旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	100,216	1,569,480		1,669,696
実演費	0	0	0	0	130,000	14,874,956	0	0	0	0		15,004,956
説明員旅費	0	0	0	0	0	7,833,553	108,400	0	0	0		7,941,953
試験費	4,245,172	0	0	0	0	0	0	0	0	0		4,245,172
認定費	1,045,644	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1,045,644
調査費	0	0	0	4,987,015	0	0	0	0	0	0		4,987,015
光熱水料	0	0	0	0	0	4,352,088	0	0	128,470	0		4,480,558
梱包運送費	92,202	0	0	0	36,938	1,877,439	28,331	0	11,932,362	1,051,169		15,018,441
装飾費	0	0	0	0	0	4,198,040	0	0	2,546,390	19,794,954		26,539,384
職員旅費	1,273,882	0	1,148,237	58,960	157,007	185,710	9,198	0	52,206	1,345,452		4,230,652
印刷費	4,408,668	0	0	9,420	0	0	183,019	0	1,384,436	0		5,985,543
写真撮影費	0	0	0	0	0	0	55,000	0	1,003,200	0		1,058,200
通信運搬費	395,881	137,722	38,285	94,324	1,045,513	66,851	59,392	63,564	1,620,021	505,848		4,027,401
消耗品費	116,756	20,852	4,782	2,606	27,268	48,900	137,262	96,503	36,494	89,874		381,297
雑役務費	7,464,624	2,016,754	6,534,499	3,219,248	4,931,136	9,115,066	3,289,120	5,032,841	713,999	8,857,543		51,174,830
清掃料	0	0	0	0	0	2,983,788	0	0	0	0		2,983,788
保険料	0	0	0	0	0	323,000	0	0	0	11,650		334,650
試作費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,650,080		2,650,080
災害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
栄典費	27,872	0	0	0	0	0	0	0	0	0		27,872
証紙等製造費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
イベント開催費	0	0	0	0	0	0	10,770,397	0	0	21,455,054		32,225,451
展示場仕入原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
交際費	3,258	0	0	0	0	0	0	0	2,452	0		5,710
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,031,862	889,049		1,920,911
租税公課	400	400	10,000	2,000	81,000	37,000	1,000	2,000	20,000	32,900		186,700
減価償却費	0	0	0	0	10,854	5,960,494	0	0	0	0		5,971,348
雑費	0	0	0	0	0	1	0	0	0	23,500		23,501
管理費												
役員報酬												
職員給与												
法定福利費(役職員)												
退職給付費用												
賞与引当金繰入額												
借料及び租料												
委員手当												
委員等旅費												
会議費												
光熱水料												
梱包運送費												
職員旅費												
印刷製本費												
通信運搬費												
消耗品費												
雑役務費												
清掃料												
支払寄付金												
厚生費												
租税公課												
雑費												
経常費用計	29,155,816	60,294,062	15,437,256	12,306,060	121,444,986	158,366,051	28,075,807	7,946,882	31,607,081	83,072,351	0	547,706,352
当期経常増減額	△ 4,715,826	△ 2,184,186	△ 4,603,895	△ 2,338,520	△ 3,380,055	26,871,282	△ 10,651,479	△ 221,505	△ 4,911,543	△ 4,851,134	0	△ 10,986,861
2 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
事業及び残余財産受贈益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,715,826	△ 2,184,186	△ 4,603,895	△ 2,338,520	△ 3,380,055	26,871,282	△ 10,651,479	△ 221,505	△ 4,911,543	△ 4,851,134	0	△ 10,986,861
一般正味財産期首残高												
一般正味財産期末残高												
II 指定正味財産増減の部												
① 基本財産収入												
② 基本財産評価損益												
④ 一般正味財産への振替額												
当期指定正味財産増減額												
指定正味財産期首残高												
指定正味財産期末残高												
III 正味財産期末残高												

科 目	その他会計										法人会計	合計	
	学生教育	後継者	コンサル	ネットワーク	需要開拓展示	海外展開	伝統証紙	連携推進	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,648,674	5,648,674	
基本財産運用益											5,648,674	5,648,674	
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,982,850	30,982,850	
受取補助金等	13,004,990	10,367,689	72,177,652	492,161	85,643,097	57,501,050	0	0	0	239,186,639	52,911,449	768,816,937	
国庫補助金収益	13,004,990	10,367,689	72,177,652	492,161	85,643,097	57,501,050	0	0	0	239,186,639	52,911,449	768,816,937	
事業収益	0	0	0	0	50,108,000	0	1,405,267	341,102,047	0	392,615,314	3,214,106	455,829,512	
伝統工芸士認定事業収益											0	8,153,385	
伝統証紙事業収益											1,405,267	1,405,267	
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益											0	26,191,972	
伝統的工芸品月間事業負担金収益											0	70,000	
伝統的工芸品展覧負担金収益					49,926,000						49,926,000	49,926,000	
全国伝統的工芸品公募展覧負担金収益											85,728,476	85,728,476	
伝統的工芸品展覧販売促進事業収益											85,728,476	85,728,476	
展示場収益											255,373,571	255,373,571	
その他事業収益					182,000						182,000	3,214,106	
ふれあい広場都府県負担金収益											0	17,602,300	
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	944,164	944,164	
受取寄附金											944,164	944,164	
受取寄附金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	210,000	210,000	
雑収益	0	0	0	0	1,023	0	0	20,419	0	21,442	7,169,177	7,191,159	
受取利息											0	417,893	
雑収益					1,023			20,419		21,442	7,169,177	7,191,159	
消費税還付金											6,726,866	6,726,866	
経常収益計	13,004,990	10,367,689	72,177,652	492,161	135,752,120	57,501,050	1,405,267	341,122,466	0	631,823,395	100,870,420	1,269,413,306	
(2) 経常費用													
事業費	14,718,555	11,579,379	74,248,014	931,170	144,030,719	61,348,218	4,099,610	312,908,320	0	623,863,985	0	1,171,570,337	
役員報酬	760,034	760,034	939,639	0	2,770,730	648,329	760,034	0	0	6,638,800	0	19,712,701	
職員給与	1,361,929	814,779	1,635,505	547,151	8,445,131	2,723,858	1,361,929	12,173,132	0	29,063,434	0	62,986,772	
法定福利費(役員)	346,636	241,647	419,289	104,989	1,931,483	595,430	346,636	1,945,530	0	5,931,620	0	13,908,330	
退職給付費用	127,526	76,293	153,143	51,233	790,775	255,053	127,526	64,042	0	1,645,591	0	4,822,058	
賞与引当金繰入額	203,048	121,474	243,835	81,574	1,259,076	406,096	203,048	101,967	0	2,620,118	0	7,677,702	
アルバイト賃金	0	0	0	0	11,925,442	0	0	15,454,239	0	27,379,681	0	33,036,474	
法定福利費(アルバイト)	0	0	0	0	514,675	0	0	545,923	0	1,060,598	0	1,117,065	
講習会開催費	11,728,200	9,336,522	0	0	0	0	0	0	0	21,064,722	0	75,494,438	
パンフレット等作成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,406,643	
IT維持・更新費	0	0	0	0	7,964	0	0	0	0	7,964	0	2,367,464	
広告宣伝費	0	0	0	0	29,927,868	38,500	0	0	0	29,966,368	0	120,749,476	
借料及び租料	0	0	0	0	234,300	7,342,800	0	0	0	7,577,100	0	117,384,787	
委員手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	710,000	
委員等旅費	0	0	0	0	2,895,864	0	0	0	0	2,895,864	0	4,203,042	
会議費	0	0	0	0	42,292	3,502	0	0	0	45,794	0	136,311	
講師謝金	0	0	0	0	2,547,000	0	0	0	0	2,547,000	0	4,137,000	
講師旅費	0	0	0	0	3,652,278	0	0	14,960	0	3,667,238	0	5,336,934	
表演費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,004,956	
説明員旅費	0	0	0	0	9,844,304	0	0	0	0	9,844,304	0	17,786,257	
試験費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,245,172	
認定費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,045,644	
調査費	0	0	69,990,890	0	0	31,321,540	0	0	0	101,312,430	0	106,599,445	
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,480,558	
梱包運送費	0	0	0	0	740,241	0	52,591	372,593	0	1,165,425	0	16,183,866	
装飾費	0	0	0	0	20,801,583	0	0	0	0	20,801,583	0	47,340,967	
職員旅費	58,290	125,738	397,500	0	1,203,608	1,977,395	690	151,307	0	3,914,528	0	8,145,180	
印刷費	0	0	0	0	17,820	0	0	0	0	17,820	0	5,983,363	
写真撮影費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,058,200	
通信運搬費	25,349	25,349	105,940	2,080	2,108,643	105,940	32,486	94,223	0	2,500,010	0	6,527,411	
消耗品費	3,837	3,837	16,039	314	2,568,673	21,331	629	1,325,906	0	3,940,566	0	4,521,863	
雑役務費	63,706	63,706	266,234	143,829	10,760,187	15,713,102	10,458	7,478,741	0	34,499,963	0	85,674,793	
清掃料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,983,788	
保険料	0	0	0	0	816,780	0	0	0	0	816,780	0	1,151,430	
試作費	0	0	0	0	85,000	0	0	0	0	85,000	0	2,735,080	
災害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	2,022,650	0	2,022,650	0	2,022,650	
栄典費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,872	
証紙等製造費	0	0	0	0	0	0	1,203,583	0	0	1,203,583	0	1,203,583	
イベント開催費	0	0	0	0	27,675,679	0	0	79,958,830	0	107,634,509	0	139,859,960	
展示場仕入原価	0	0	0	0	0	0	0	190,355,107	0	190,355,107	0	190,355,107	
交際費	0	0	0	0	3,024	0	0	0	0	3,024	0	8,734	
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	545,280	0	545,280	0	2,466,191	
租税公課	40,000	10,000	80,000	0	60,600	141,300	0	2,000	0	333,900	0	520,600	
減価償却費	0	0	0	0	399,699	54,042	0	259,858	0	713,599	0	6,684,947	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	42,032	0	42,032	0	65,533	
管理費											74,790,954	74,790,954	
役員報酬											2,635,299	2,635,299	
職員給与											7,975,315	7,975,315	
法定福利費(役員)											1,776,161	1,776,161	
退職給付費用											746,782	746,782	
賞与引当金繰入額											1,189,033	1,189,033	
借料及び租料											38,687,664	38,687,664	
委員手当											59,000	59,000	
委員等旅費											2,244,300	2,244,300	
会議費											104,183	104,183	
光熱水料											1,845,322	1,845,322	
梱包運送費											27,236	27,236	
職員旅費											926,685	926,685	
印刷製本費											1,059,756	1,059,756	
通信運搬費											410,029	410,029	
消耗品費											71,705	71,705	
雑役務費											9,610,098	9,610,098	
清掃料											1,265,160	1,265,160	
支払寄付金											880,564	880,564	
厚生費											363,969	363,969	
租税公課											2,222,421	2,222,421	
雑費											690,272	690,272	
経常費用計	14,718,555	11,579,379	74,248,014	931,170	144,030,719	61,348,218	4,099,610	312,908,320	0	623,863,985	74,790,954	1,246,361,291	
当期経常増減額	△ 1,713,565	△ 1,211,690	△ 2,070,362	△ 439,009	△ 8,278,599	△ 3,847,168	△ 2,694,343	28,214,146	0	7,959,410	26,079,466	23,052,015	
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
事業及び残余財産受贈益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43,041,269	43,041,269	
(2) 経常外費用													
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43,041,269	43,041,269	
当期一般正味財産増減額	△ 1,713,565	△ 1,211,690	△ 2,070,362	△ 439,009	△ 8,278,599	△ 3,847,168	△ 2,694,343	28,214,146	0	7,959,410	69,120,735	66,093,284	
一般正味財産期首残高												36,963,427	
一般正味財産期末残高												103,056,711	
II 指定正味財産増減の部													
① 基本財産収入											105,000	105,000	
② 基本財産評価増益											△ 68,078,000	△ 68,078,000	
④ 一般正味財産への振替額										0	△ 210,000	△ 210,000	
当期指定正味財産増減額										0	△ 68,183,000	△ 68,183,000	
指定正味財産期首残高												641,345,000	
指定正味財産期末残高												573,162,000	
III 正味財産期末残高												676,218,711	

財 産 目 録
令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	現金手元有高	3,140,280
銀行預金	三菱UFJ銀行他	167,165,951
貯蔵品	切手および伝統証紙有高	3,369,547
商品	青山スクエア買取商品他	2,111,355
未収金	頒布収益・事業負担金他	48,077,275
前払金	展示場動産保険他	463,000
仮払金		152
流動資産合計		224,327,560
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
投資有価証券	利付国債	297,070,000
	社債	182,700,000
銀行預金	普通預金(三菱UFJ銀行)	93,392,000
基本財産合計		573,162,000
(2) 特定資産		
退職給付引当資産	退職給与分	40,845,487
特定資産合計		40,845,487
(3) その他の固定資産		
建物附属設備	内装工事	545,478
什器備品	展示場備品、事務用備品	40,875,436
ソフトウェア	免税店設定ソフトウェア	60,317
電話加入権	NTT	128,616
保証金		1,418,100
その他の固定資産合計		43,027,947
固定資産合計		657,035,434
資産合計		881,362,994
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	補助金返納分他	153,173,865
預り金	職員等源泉所得税他	889,449
前受金	出展負担金他	1,309,347
仮受金	過入金分他	59,400
賞与引当金	職員賞与引当金	8,866,735
流動負債合計		164,298,796
2. 固定負債		
退職給付引当金		40,845,487
固定負債合計		40,845,487
負債合計		205,144,283
正味財産		676,218,711

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの…決算時の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物附属設備・什器備品…定額法によっている。

無形固定資産

定額法によっている。

なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金 …

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上して

退職給付引当金 …

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	548,240,000	99,608,000	168,078,000	479,770,000
銀行預金	92,895,000	497,000		93,392,000
小計	641,135,000	100,105,000	168,078,000	573,162,000
特定資産				
退職給付引当資産	10,526,912	32,956,162	2,637,587	40,845,487
被災産地支援資産	210,000		210,000	0
小計	10,736,912	32,956,162	2,847,587	40,845,487
合計	651,871,912	133,061,162	170,925,587	614,007,487

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	479,770,000	(479,770,000)	-	-
銀行預金	93,392,000	(93,392,000)	-	-
小計	573,162,000	(573,162,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	40,845,487	-	-	(40,845,487)
小計	40,845,487	(0)	(0)	(40,845,487)
合計	614,007,487	(573,162,000)	(0)	(40,845,487)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,793,348	1,247,870	545,478
什器備品	91,193,093	50,317,657	40,875,436
ソフトウェア	120,634	60,317	60,317
合計	93,107,075	51,625,844	41,481,231

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区
国庫補助金	経済産業省	0	768,816,937	768,816,937	0	—
合計		0	768,816,937	768,816,937	0	

6. その他

(1)退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

退職給付債務	40,845,487
退職給付引当金	40,845,487

③退職給付費用に関する事項

(単位:円)

勤務費用	5,568,840
退職給付費用	5,568,840

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

7. 実施事業資産

実施事業資産は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高
建物附属設備	545,478
什器備品	36,648,273
合計	37,193,751

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	210,000
合計	210,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	6,555,143	8,866,735	6,555,143	0	8,866,735
退職給付引当金	34,305,144	9,177,930	2,637,587	0	40,845,487

監査報告書

令和8年6月3日

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

代表理事 舞 鶴 一 雄 殿

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

監事 阿久津 正 志 ㊞

監事 池 田 喜 政 ㊞

監事 畝 井 俊 樹 ㊞

私たち監事は、当法人の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告は法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令または定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上